



みんなで守ろう 置賜の水がめ

水窪ダムクリーン作戦 2023.9.13

地域の「水がめ」をみんなでキレイに！

水窪ダムは米沢市の南東に位置し、東南置賜2市2町に農業用水・水道用水・工業用水を供給する多目的ダムだ。総貯水量は置賜のダムの中では長井ダム、白川ダムに次いで3番目に多い。そんな東南置賜の大切な水源である水窪ダムをきれいにする活動「水窪ダムクリーン作戦」が毎年秋に開催されている。

クリーン作戦は国や県、市町村、土地改良区、漁協、漕艇協会などの関係団体で構成された「水窪ダムをきれいにする会」が中心となつて行っている。会を立ち上げた平成15

年当時、不法投棄の増加が問題となつており、水質汚染や景観の悪化を防止するためにクリーン作戦が始まった。近年は大雨や新型コロナウイルスの影響で中止や規模を縮小しての開催となつていたが、今年は5年ぶりの通常開催となった。当日は83名が参加し、ダム周辺の延長約15kmを手分けして歩きながらゴミを拾った。

以前は家電や布団、タイヤなどの大型ゴミが多く捨てられていたが、クリーン作戦で集められるゴミの量は年々減り、長年の活動によりゴミを捨てにくい環境になってきている。



↑今年はい空き缶やペットボトルがほとんど



↑10年ほど前は大型ゴミが多かった

協会では平成 18 年からクリーン作戦に参加していますが、今年は想像していたよりもゴミの量が少なく、捨てる人が減っていると感じました。協会員の山形大学漕艇部とともに、これからも水窪ダムをきれいに使用していきたいと思います。

クリーン作戦へ参加して 15 年目になりました。参加し始めた頃は不法投棄が多く見られましたが、当時と比べるとゴミの量がだいぶ減っています。美化活動を続けてきたおかげで、いい環境になってきたのだと思います。

米沢市漕艇協会から
参加のみなさん



山上地区水利組合長
我彦 正福 さん

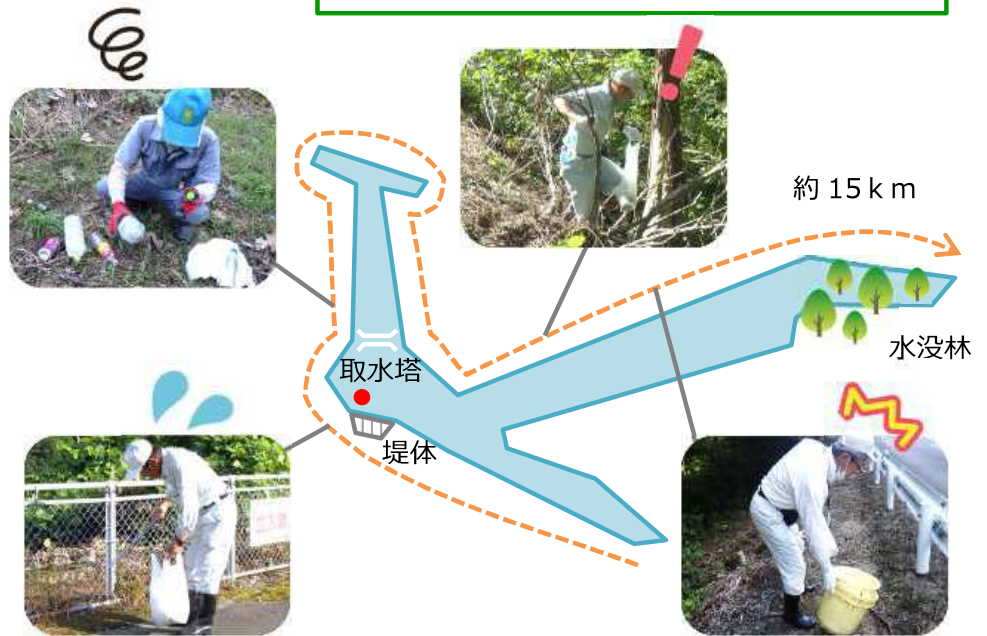


開始前の集合写真



ゴミ拾い後は芋煮を食べながら交流

クリーン作戦ゴミ拾い MAP(略図)



米沢平野は最上川の源流に位置するため昔から水が少ない場所です。水窪ダムが造成されてから、農家のみなさんへ安定的に農業用水を供給できるようになりました。また、水窪ダムの水は農業用水だけではなく、飲み水としても利用されています。貴重な『水がめ』を後世に残していくためにも、ゴミを捨てる人がいなくなるよう、多くの人にダムの様子を見守ってもらえららと思えます。今後はクリーン作戦の取り組みを大人だけでなく、子どもたちにも知ってもらい、ダムをきれいにしよう意識してくれたら嬉しいです。



米沢平野土地改良区
ししど 水利整備課長